



1週間でのべ1700人が利用しました。連日開店前から長蛇の列ができる大盛況で

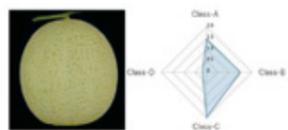
学生応援！ 「100円夕食プロジェクト」を実施

「物価高騰などの影響を受けている学生を元気づけたい」との想いから、卒業生や保護者、企業などから「静岡大学未来創成基金」に寄せられた寄附金を活用し、1月30日～2月3日、学食の夕食メニューを100円で提供しました。寄附企業などの「応援メッセージ」に目を通した学生たちは、トレイシートのメッセージ欄に「コロナ禍で苦労がある中、励まされました」「最近電気代が上がって生活が苦しかった。本当に感謝しかありません」など感謝の言葉をつづりました。

研究 PRESS RELEASE

研究成果を発表して報道されたものをご紹介します (2022年8月～2023年2月)

メロンの網目の品質を認識可能な等級判定AIの研究開発に成功



情報学部/グリーン科学技術研究所の峰野研究室では、株式会社大和コンピューターとの共同研究により、温室メロンの網目の品質を認識可能な等級判定AIの研究開発に成功しました。AIを活用することで一貫性を持った等級判定と出荷作業の効率化を図り、生産者の負荷軽減や新規就農者への等級判定技術の継承に貢献し、AIとの協働による持続可能な地域社会の実現を目指していきます。

- 防災総合センター/理学部・北村晃寿 「静岡県熱海市伊豆山地区で発生した土砂災害現場の地質調査に関する研究報告」
- 農学部・河岸洋和 「静大発・世界初の化粧品原料『レピスタ®』、誕生一皮膚バリア機能を改善するエイジングケア成分」
- 創造科学技術大学院・小野公輔 「簡便なアナターゼ型酸化チタンのエピタキシャル薄膜成長法の開発」
- 工学部・守田智 「全国規模の性接触ネットワークの解析」
- グリーン科学技術研究所/農学部・大西利幸 「植物間コミュニケーションによって植物が将来起こり得る被害から身を守る仕組みを解明」
- 理学部・近田拓末 「ガンマ線の照射によって室温下でセラミックス被覆中の水素が移動することを発見」
- 情報学部/電子工学研究所・増澤智昭 「炭素原子膜グラフェンに含まれる微量元素量の計測に成功」
- 工学部・織田ゆかり 「高分子鎖の新しい吸着機構を発見」
- 理学部・広部大地 「磁石で右と左を区別することに成功」
- 電子工学研究所/工学部・小野行徳/堀匡寛 「世界初、超伝導磁束量子ビットを応用した磁場センサで神経細胞中の鉄イオン検出に成功」
- 農学部・長尾遼 「シアノバクテリアの光化学系I単量体IsiA超複合体の立体構造解明」

アンケートにご協力ください

静岡大学広報誌「SUCCESS」vol.29の誌面に関するWEBアンケートにご協力ください。抽選で20名様に静岡大学オリジナル紙製クリアファイルをプレゼント！当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。



左記QRコードによりアクセスいただき、WEBにてご回答ください。
応募締切：2023年6月30日(金)

編集後記

今号の特集は、浜松キャンパス100周年を記念し国立科学博物館で開催された共同企画展です。今日では当たり前に見ることができるようになったテレビについて、そのはじまりから最新技術まで約100年に及ぶテレビ技術の進歩をみなさまに感じていただけたら嬉しいです。



全国大会で大躍進！ 静大の部活動・サークル

ダンス部史上初！ 全日本高校・大学ダンスフェスティバルで特別賞を受賞

創作ダンス唯一の全国大会で、ダンス部創部以来初の特別賞を受賞しました。作品「空蟬(うつせみ) -生きた象(かたち)-」のテーマは「生きる、それは変化し続けること」。踊りでどう表現できるか、半年間追求して創作し、作品名にふさわしい斬新な動きが高く評価されました。



部員全員が一丸となって納得できる踊りを披露しました(2022年8月)

吹奏楽団 全日本吹奏楽コンクールにて銀賞受賞！

福岡県・北九州ソレイユホールで開催された第70回全日本吹奏楽コンクールで、昨年に続き、銀賞を受賞しました。1965年に創設された歴史ある楽団で、15回連続出場となった全国大会で、日頃より応援してくれる方々や先輩方の想いを胸に、静大サウンドを会場中に響かせました。



全員で顔晴(がんばり)り切れました！(2022年10月)

SUCCESS

静岡大学広報誌 サクセス

Shizuoka University
Current affairs &
Connective paper for
Every graduate
Student &
Staff

特集

静岡大学・国立科学博物館共同企画展 「テレビジョン技術のはじまりと発展」

／地域に飛び出す静大生！フィールドワーク特集



Spring 2023



チーム対抗ロボットコンテストに向けた製作実習 関連記事は1ページへ！